

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区
大東ロータリークラブ

- 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL:072-875-1200
FAX:072-875-0590
E-mail:office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/
- 例会
毎週火曜日 12時30分~1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL:072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



創立 1967年 12月 26日

- 会長 上田 正義
- 幹事 小川 芳男
- 会報委員長 杉原 巨峰

大東ロータリー会長テーマ

「今を生きる、そして未来につなげる」

2013年~2014年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーを 実践し
みんなに 豊かな人生を

国際ロータリー会長
ロン・D・バートン

平成 26年 6月 17日

No.2252 H26.6.10(No.2251の例会記録)

今週の卓話 (6月17日)

「今年度の実績報告と反省」

各委員長 (会計)

次週の予定 (6月24日)

「今年度の実績報告と反省」

(会長・幹事・SAA)

先週の例会報告

◆ 出席報告 (6月10日分)

会員数 41名 出席数 34名 欠席者 1名
特定免除 5名 その他免除 1名
出席率 97.14%

前々回 5月27日分

ホームクラブの出席者 33名 97.71%
メイクアップの結果 34名
特定免除 5名 その他免除 1名
欠席者 0名 修正出席率 100.00%

ゲスト 米山奨学生 シュレスタ・リエさん

今月のテーマ

「ロータリー親睦活動月間」

ロータリーソング

「手に手つないで」「四つのテスト体操」

ニコニコ箱

裏面に記載



皆さん今日は、例会出席ありがとうございます。とうとう梅雨にはいりました。先週梅雨入りと同時に九州・四国地方で豪雨があり1ヶ月分の雨が1日で降り被害も発生しました。雨が降らなければ植物も成長しませんし、田んぼの稲の成長にも影響しますが、なんでもそうですが程々が一番良いかと思えます。程々の中で最適の状況を保つ事が、自然も日頃の生活でも何事にもうまく行くように思えます。



6月に入り気がつけば1年の半分以上が過ぎようとしています。この間お正月を迎えたと思いきや、早半年過ぎております。光陰矢の如しと申しますが日時の経つのが非常に早く感じられます。この地球上の全ての人々に平等に唯一与えられているのが時間です。どんな高貴の人やまた裕福な人、貧しい人にも24時間は一緒です。いまこの時も時間は過ぎて行っています。いくらお金を積んでも24時間を25時間にはできないのです。では24時間を25時間・26時間にするのはどのようにしたらいいのでしょうか。

ギリシャでオリポスの神々が集まり「幸せになる秘訣をどこに隠したら、人間がそれを見つけた時にもっとも感謝するか」を話しあった。「高い山の上がいい」「いや、深い海の底だ」「それより地中深く埋めるのがいい」と議論百出。すると一人の神が、「人間の心の奥深いところに隠すのが一番」と言い、全員がその意見に賛成した、という話があります。

幸せの秘訣は人間の心の奥深くある。自分の花を咲かせる秘訣は心の中にある、ということである。だが、心の奥深く隠されているが故に、秘訣に気づかぬままに人生を終える人も少なくないです。どうすればその秘訣に気づき、自分の花を咲かせることができるのか。まず、自らの命に目覚めること。自分がここにいるのは両親がいたからであり、その両親にもそれぞれ両親があり、それが連綿と続いて、いま自分はここにいる。どこかで組み合わせが変わっていたら、あるいは途絶えていたら、自分はここにはいない。自分の命は自分のものではない。すべて与えられたものです。その自覚こそ、自分の花を咲かせる土壌になるかと思えます。

先週の卓話で池田先輩がみんな借り物ですとお話されておりました。借りた物は返す、自分の花は次の人に返す、咲かせた花は社会に返す、大きな花もあれば、小さな花もあります。大きい・小さいとはだれが判断するか、世の中の判断を気にすると24時間になります。自分が丹精込めて花を咲かせるのに終やした時間で判断すれば1日が25時間・26時間にもなります。秘訣は自分自身の心の中にあります。





大事なのは「一つ事」を見つけることであると思います。この一つ事をもって人生に立っていく。あるいはいま携わっている仕事をもって自分の一つ事にする。そして本気になる事です。家族も仕事も仲間も其々大事な「一つ事」です。私にとってロータリーも大事な「一つ事」です。仕事を通じて職業奉仕・社会奉仕が少しでもできて、そして仲間が沢山いる事が自分の花の一部になっています。これだけでも1時間得するに値します。

紫陽花の花のように小さな花卉が沢山集まり大きな綺麗一つの花になる様に、また土の性質で色が変わるが如く、小さくとも集まれば強く、状況変化にも素早く対応できるロータリークラブになりましょう。

これで会長の時間終わります。 ありがとうございます。

委員会報告

◎ニコニコ箱委員会

- | | |
|--|-----------|
| ・結婚記念日 自祝 | 東野 喜次 委員長 |
| ・結婚記念日 自祝 | 森山 信一 君 |
| ・誕生日 自祝 | 空門 満也 君 |
| ・例会出席ありがとうございます | 東野 喜次 君 |
| ・例会出席ありがとうございます 感謝 | 上田 正義 君 |
| ・早退 お詫び | 小川 芳男 君 |
| ・クラブ協議会 お疲れ様でした | 中原 毅 君 |
| ・例会前日迄の欠席無届 田川 和見 君 | 高島 登 君 |
| ・クラブ協議会 次年度会長、幹事ありがとうございました 感謝 | |
| ・早退 お詫び | 杉原 巨峰 君 |
| ・中野会員、木村会員 有難うございました 感謝 | 佐藤 多加志君 |
| ・会社の慰安旅行で東北へ行って来ました 感謝 | 木村 克己 君 |
| ・田川さん、佐藤さん、木村さん、東村さん、森岡さん
ゴルフありがとうございました 感謝 | 中野 秀一 君 |
| ・高島さん、大東さん ごちそうさまでした！ 感謝 | 中野 秀一 君 |
| ・中野さん、ゴルフコンペお世話になりました 感謝 | 東村 正剛 君 |
| ・皆様のニコニコに感謝 例会欠席お詫び | 東野 喜次 君 |
| ・高島さん、大東さんありがとうございました
杉原さんありがとうございました | |
| ・中野さんありがとうございました 感謝 | 森岡 信晶 君 |





◎米山奨学委員会

大東 弘 委員長

米山奨学生 シュレスタ・リエさん

ネパールから来られた米山奨学生、シュレスタ リエさんが例会を訪問され、大学で学んでいる内容など近況報告をされました。



◎ゴルフクラブ 大矢 克巳 委員長

来週 6月 18日 (水) に今年度最後のゴルフコンペを田辺カントリー倶楽部にて開催させていただきます。9時 17分スタートですので、8時 40分に田辺カントリー倶楽部に集合とさせていただきます。ご参加の程よろしくお願い致します。組み合わせは来週、配布させていただきます。

2014～2015年度

●第3回クラブ協議会のお知らせ●

第3回クラブ協議会を下記の通り開催いたします。
次年度の理事・役員・委員会委員長の皆様はご出席下さいます様、
お願い申し上げます。

日 時 2014年6月24日 (火) 例会終了後～
場 所 市民会館 例会会場



2014～2015年度の集合写真を7月1日 (火)
例会終了後に撮影いたします。
7月1日は上着・ネクタイ着用で起こし下さい。





「今年度の実績報告と反省」

◆職業奉仕委員会

佐藤 多加志 委員長

10月例会卓話として、「職業奉仕とは？」をテーマに、職業倫理と実践を探求し発表させて頂きました。この卓話題材を作成して行く過程で、私自身が職業奉仕とは何かという点で様々な観点から大変多くの事を学ばせて頂きました。



4月には例会は通常通り行い別途日程で親睦活動委員会のお力をお借りし、「グローバル観点から職業倫理を学ぶ」と題して台湾雙溪RCメンバー企業への企業訪問&家族会を挙げて頂きました。メンバー16名、ご婦人9名の参加を得て無事、全行程を終える事が出来ました。現地、滞在日程2日間程の弾丸日程では有りましたが、雙溪RCとの交流、観光等満喫して頂けたかと思っております。

拙い委員長では御座いましたが、皆さまのご協力に感謝申し上げますご報告とさせていただきます。

◆国際奉仕委員会

橋本 正幸 委員長

FVP事業について

財団の補助金制度は、前年度に大きく変わりました。

補助金の種類は、2660 地区補助金（以下「地区補助金」という。）とグローバル補助金、パッケージ・グラウンドの3種類とされました。補助金により実施年度が異なり、地区補助金は次年度実施、他の補助金は当該年度の実施となります。このように補助金の種類により実施年度が異なることから、クラブ内で中期的視野に立って計画する必要があります。クラブでは、今年度からFVP委員会を立ち上げて、FVP事業計画を進めるとしました。



FVP委員会

FVP委員会を4回開催して、事業内容や実施日について議論を行いました。





事業については、米山奨学生リエさんのお母様と叔母様がボランティアをされているネパールの学校への助成を検討することとしました。学校には、水の浄化装置、図書室、トイレなどの設置の依頼がありました。また、井戸設置事業について費用面を伺うために、大矢会員の紹介により尼崎東ロータリーと提携するカトマンズ西ロータリークラブのウダヤ氏に例会に参加していただき、ネパールの水事情について伺いました。ウダヤ氏によると、浄水器の設置が費用も少なく効果があるという説明でした。

クラブからの拠出金額は、地区補助金とグローバル補助金によって異なりますが会員の負担とならないように配慮し、現地調査を行ったうえで補助金の内容を検討することとしました。

これら件については、平成26年2月ネパールに現地調査のために出向き、学校の状況と現地浄水の状況を調査しました。

以上の状況を随時理事役員会に報告したうえで、地区補助金を活用して「学校に水の浄化装置を設置し、施設に浄水器の設置」を行う事としました。

委員会を進める中で、次のような問題点がわかりました。

1. 実施する年度が地区補助金と他の補助金では異なります。

地区補助金＝今年度申請で次年度実施

他の補助金＝随時申請で当該年度に実施

2. 予算をどのように確保するのか

地区補助金については、次年度の事業実施となることから、当該年度の予算についてどのように取り扱いを行うのか。

グローバル補助金は、随時申請を行い当該年度において実施することができますが、300万円以上の事業が必要とされることから、単年度のクラブ予算では対応できません。

これらのことからクラブとして、今後幅広い奉仕活動を実施するためには、FVP予算を設置する必要があることを理事会に諮り承認されました。

今年度の申請につきましては、国際奉仕委員会がネパールにおいて「安全な水の確保プロジェクト」を実施することとし、地区補助金を平成26年4月に申請を行いました。次年度以降につきましては、FVP委員会において事業主体や事業内容、予算について検討することとしました。とりわけ次年度につきましては、今年度予算をFVP予算に組み入れ、次年度FVP予算をネパールの「安全な水の確保プロジェクト」を実施することにしました。

事業計画

2013－2014 年度 ネパール「安全な水の確保プロジェクト」

2014－2015 年度 ネパール「安全な水の確保プロジェクト」

2015－2016 年度 次年度FVP委員会において検討





予 算

2013-2014 年度

国際奉仕委員会 100,000円

合 計 100,000円 ネパール「安全な水の確保プロジェクト」

2014-2015 年度

FVP事業費 500,000円 ネパール「安全な水の確保プロジェクト」

2015-2016 年度の事業については、FVP委員会において検討する。

世界社会奉仕活動について

国際奉仕プロジェクト（旧WCS）について

第2660地区では

2011-2012WCS世界社会奉仕 WCS基金

2012-2013ICS国際社会奉仕 世界協同奉仕基金

2013-2014「国際奉仕プロジェクト」 国際奉仕基金

国際奉仕プロジェクトを実施しないクラブは、国際奉仕基金として一人当たり5,000円の拠出が必要となります。

台湾のロータリークラブと共同して、台北北区の学校施設の改善事業に使用しました。(5000×43=215000 送金)

台湾のスワンシーRCとの交流について、打ち合わせ内容

国際奉仕プロジェクト

今年度 13-14 上田年度 台湾 25年 11月 28-30日 訪問

職業奉仕 台湾の会社の見学 26年 4月 24-26日

次年度 14-15 高島年度 台湾 シモン氏（楊）ガバナーにつき訪問
27年 5月頃

姉妹クラブ6年後までを締結する

次々年度 15-16 台湾 台湾25周年 28年 3月頃予定

16-17 大東

17-18 大東 大東50周年

18-19

19-20

20-21 台湾30周年

以上が今年度国際奉仕委員会の活動報告です。

今年度の活動について、多くの方々にご協力を頂きありがとうございました。





◆新世代奉仕奉仕委員長

田川 和見 委員長

新世代奉仕の事業としましては、7月23日剣道大会が大東市民体育館で行われました。次は9月1日予選、9月23日決勝の野球大会をはじめ11月15日弁論大会は小中学生の思いのこもった弁論で感動しました。すべて継続事業で前半にてすべて終了いたしました。



後期は次年度の剣道大会の準備を4月にさせていただきました。

また、今年度は米山奨学生のカウンセラーもさせて頂いており、1年目が終わり2年目に入っております。奨学生のリエさんはとても賢くこちらの方が教えて頂く事があります。

今後とも、よろしくお願い致します。ありがとうございました。

◆社会奉仕委員会

松原 清一 委員長

当初の事業計画通り、全ての事業を終わることができました。継続事業の市民まつり参加 交通安全週間キャンペーンの参加 情報集会 等 会員の皆様に大変御協力いただき感謝しております。

特に前年度から2年掛かりで行った 地区補助金を利用した事業 末広公園に憩いのベンチの贈呈につきましては、皆様の御協力に感謝し、新しい取り組みで勉強させていただいたことに感謝しております。

しかしながら、個人的には2年間、または複数年度で一つの事業を計画立案しなければならないと言う地区の方針には賛同しかねます。私は地区補助金やグローバル補助金を利用しないで、クラブ独自の事業を独自で行ったほうが良いと思います。

また、本年度 地区の委員会やセミナーに参加させていただき、いろんな事を勉強させていただきましたことに感謝しております。





◆インターアクト委員会

東村 正剛 委員長

今年度は、クラブの委員長だけでなく、第2660地区の副委員長という立場もあり、松井地区委員長の補佐と事業全体を統括していくという大役を仰せつかりました。

「2013～2014年度第2660地区インターアクト海外研修について」

今年度の海外研修は、8月4日～8日まで3泊4日の行程でタイへ行って参りました。参加者は、インターアクトクラブの生徒、顧問、提唱クラブのロータリアン他59名でした。

D3350地区のPrawit Rojkajonnalai ガバナーにお世話になり、その地区にあるSriwikon Highschool の生徒達と交流することとなりました。

今年度の海外研修は、例年通り奉仕と国際交流を通じて、感性豊かな人材育成に努めることが目的です。同じアジアに生きる同世代の若者が両国の特性や文化の違いに気づき、自国を愛し他国を尊重する意識の芽生えと、国際感覚溢れる将来の日本を支える人材創りとなる事を目的としていました。

昨年度は、中野地区委員長と幹事校の顧問の先生方、そしてホスト国のロータリアンの方々との綿密な下打合せがありましたので、事前に生徒達に英語で自分たちの夢や目標を発表する場を設え、双方の思いを英語で対話することが出来、良い交流事業となりましたが、今年度は事前のオリエンテーション時に生徒達には交流内容として宿題を与えていましたが、タイのロータリアンの方と連絡がつかず、下打合せが綿密に行えなかった事もあり、設営面や進行面でも勝手が分からない部分が多々ありました。ここは、次年度に反省点として申送りするところであります。結局こちらが当初思っていた内容では生徒達同士の交流は出来ませんでした。D3350地区のロータリアン、そしてSriwikon Highschoolの手厚い歓迎を受け、最初は緊張していた日本の生徒達も次第に昼食を一緒に食べると、英語や身振り手振りでコミュニケーションをしていました。

その後、生徒達を班分けし、学校中をタイの生徒達が案内し、どんな内容の授業をしているのか丁寧に案内して頂き、生徒達は夜のウェルカムパーティが始まる頃にはすっかり打ち解けていました。

具体的な活動内容として、初日、関西空港にて結団式を行いタイに向けて出発いたしました。タイに到着後、タイのバンコクのホテルにチェックインし、タイ古典舞踊のディナーショーへ行き、タイの文化と食に触れました。





2日目は、タイ王宮とエメラルド寺院へ行き、タイの歴史と文化に触れその後は、バンコク市内にある **Sriwikon Highschool** という進学校に訪問し、先述しましたように交流会と歓迎会をして頂きました。交流会では、ほぼ一方的に音楽演奏で歓迎して頂きました。

歓迎会では、バナーの交換を行い、双方のお土産物を渡し、皆で記念撮影をしました。歓迎会終盤では、日本の河内音頭を披露し、法被のプレゼントをさせてもらい、フィナーレはタイの生徒達による踊りと歌で大いに盛り上がり、生徒達は別れを惜しんでいました。

3日目は、2台のバスに分かれ双方のバスにタイの生徒達が加わり、カンチャナブリ観光に行き、竹で作られたイカダで川下りと象のトレッキングで楽しみました。映画戦場にかける橋でも名所になったクワイ鉄橋にも行き、自然と歴史を学びました。最終日は、3日目と同じようにタイの生徒達も同行し、南国情緒たっぷりの水上マーケット観光をした後は、ショッピングへ行きました。その後、解団式の後に日本への帰路につきました。

若干名の体調不良者はでたものの、特にトラブルは有りませんでした。

タイの美味しい食事と現地の心からのおもてなしに恵まれ、生徒達にとっては素晴らしい海外研修となったと思います。ご同行頂きました各校顧問の先生方、ロータリアンの皆様には心から感謝申し上げます。又、日頃からインターアクトの活動にご理解とご支援いただいている大東RCの皆様にも心から御礼申し上げます。

また、次年度も第2660地区の副委員長として出向させて頂くことになっています。未来ある子供たちのためによりよい事業を企画していきたいと考えていますので、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

◆親睦活動委員会

本年度は上田会長が掲げた大東ロータリークラブのテーマ「今を生きる、そして未来につなげる」を基本に、親睦活動委員会としてはロータリー活動の基本であります「例会でのメンバーの皆様との出会い」を貴重な一期一会と考え、世代間交流を深めるべく月に一度のペースで親睦メンバーをベテランメンバーさんのテーブルに配置させていただきました。又、委員会単独ではありましたが、二か月に一度の割合で親睦会を開催させていただき、会長・幹事にもご参加頂き、メンバー同士の親睦を大いに深めることができました。

中野 秀一 委員長





秋に石川県の加賀屋で行った家族会や太閤園でのクリスマス会では、親睦委員会メンバーも家族と一緒に楽しみながら参加できる設営をさせていただくなど、ホスト役に徹するこれまでの委員会活動から少々逸脱した手法ではありましたが、皆様の温かい友情によりご理解とご協力を頂きましたことに、委員会メンバーを代表し皆様には心より感謝申し上げます。

次年度は東村会員へ親睦活動委員会委員長のバトンをお渡し致しますが、今後も大東ロータリークラブの世代間を超えた繋がりや親睦が更に深まり、クラブが更に発展することを事を信じております。一年間、本当に有難うございました。

◆ロータリー財団委員会

木村 克己 委員長

まずは本年度のロータリー財団年次寄付金並びにポリオ特別寄付金のご報告をさせていただきます。財団年次寄付金は 646,000 円、ポリオ特別寄付金は 210,000 円を財団の方へ送る事ができました。ロータリーレートが昨年 12 月までが 100 円/ドル、今年 1 月からは 102 円/ドルでしたので、ドルベースでは財団年次寄付金が 6453.92 ドル、ポリオ特別寄付金が 2099.02 ドルとなり地区補助金の支出基準でもあります財団年次寄付金達成率も 102.44%と 100%を超えました。皆様のご協力に感謝致します。



只、ポリオにつきましては先々週の例会でもご報告させていただいた通り WHO から緊急事態宣言が出されており予断を許さない状況にあります。次年度以降もポリオ撲滅まで「あと少し」にご協力いただけます様、よろしくお願い致します。

FVP に関してのご報告です。本年の FVP 事業と致しましては松原社会奉仕委員長が実施された末広公園への「ベンチ寄贈」事業に対しまして、地区補助金として 225,000 円が財団より供出されました。次年度もネパールへの「水インフラ改善プロジェクト」に対しまして、299,030 円の地区補助金を申請している所です。

1 年だけではこの補助金システムの全容を把握しきれない部分もありましたが、当クラブとしましては毎年 60 万円前後の年次寄付金を納めている訳ですから、今後グローバル補助金等も検討の上より大きな事業を実施していくべきだと考えます。次年度杉原委員長、よろしくお願い致します。





◆本年度米山奨学委員会

本年度米山奨学委員会では、4月より、ネパールからの留学生（シュレスタ リエ）さんを2年間迎え入れる中での1年目を担当させていただき、留学生が例会等を通おして会員皆様との親睦を深めると共に、エベレストを仰ぐ国ネパールを少しは身近に考えることができた様に思います。

大東 弘 委員長



そして、FVP委員会においては「ネパール水インフラ改善事業」を立案され2015年3月頃実施されることになりました。

私はこの1年 田川カウンセラーのご指導の下、留学生のお世話をするだけでしたが、留学生の母国に思いをよせ、FVP事業へと進展していった事に、FVP委員会の皆様をはじめ会員皆様に敬意を表すと共にこの1年間皆様方のご支援とご協力に心より感謝いたします。



●グズマニア（アナナス類）とは●

木の幹に着生するアナナス類は、株の中央部に水が溜まるのが特徴で、園芸品種として多くの種類が流通しています。一般には、赤やピンク、黄色、オレンジなどの色があるグズマニアや、小型で黄色と赤色の花苞のインコアナナスなどがよく見られます。赤桃色の花苞と虎班模様の葉が美しいトラファアナナスや、赤桃色の花苞を持つファッシャータなどもあります。

(形態) 多年草

(特性) 常緑性 開花期が長い 日陰でも育つ

(花言葉) いつまでも健康で幸せ

あなたは完璧・熱情・理想の夫婦

【グズマニア栽培のワンポイント】

◇ 直射日光は、強すぎて葉焼けを起こす。

◇ 寒さに弱い。

◇ 水やりは春から秋は株の中央部に水が溜まるように与える。冬は控えめにする。

◇ 4月～9月に観葉植物用の固形肥料か液肥を与える。

